

用途：現在位置確認

「数字」は動く、しかし「仕事」は動かない

現状のチェックポイント

自己紹介発信済 / 発信継続中 / フォロワー増加 / いいね発生



相談未発生 / DM未発生 / 仕事未接続

認知はされている。しかし、選ばれていない。

あなたの正体は、 まだ「分類」されていない。

- 能力や発信量が足りないのではない
- 自己紹介の「ズレ」が、記憶の定着を妨げている
- 「どんな時に頼るべき人か」が相手に伝わっていない

停滞の真因

相談候補外：人物像の輪郭不足

印象が固定されていないため、記憶に残ることができない状態。

「昔の自分」で名乗っていないか。

ズレた発信軸

昔の肩書きを使い続けている
価値観の変化が未反映
活動内容の説明に終始

曖昧な人物像

「誰向け」かが不明確
なぜ今それをしているか不明
理由なき活動の羅列

情報が曖昧なほど、相手の脳内からは消去される。

信頼を惹きつける「六つの骨組み」

何をしている人か × なぜしているのか

誰に向けた活動か / どんな価値観か

人物の背景（ストーリー） / 届けたい変化

「〇〇の人」という一言を置く。

「職業」から「人物」へ。

自己紹介 = 職業説明 → 自己紹介 = 人物説明

活動内容の羅列 → 動機（理由）の提示

肩書き中心の構成 → 人物背景中心の構成

曖昧な表現 → 分類可能な具体的表現

用途：一文を削り出す

タグとしての自分を言語化する

- 「届けたい相手」を一人に絞る
- その人の「悩み」を具体的に書く
- 渡したい「変化」を一行で書く
- 活動を始めた「理由」を本音で書く
- 自分の「価値観」を端的に書く
- **全てを繋ぎ、一文にまとめる**
- 結論としての「〇〇の人」を確定させる

用途：点検と固定

記憶の「箱」を作る。

自己紹介設計カード / 肩書き確認

プロフィール確認 / 発信軸の固定 / 背景の整理

記憶定着 / 相談導線的前提を整備する場所

用途：行動の決定

「〇〇の人」で、名乗る。

自己紹介を新しい軸で更新する

肩書きを再定義する

プロフィールと発信を統一する

迷ったら再点検。構造が合えば、相談は届く。